

# レノボジャパンは 解雇通知を 撤回せよ



全日本金属情報機器  
労働組合 (JMU)  
日本アイビーエム支部  
東京都港区赤坂2丁目200-6  
川瀬ビル5F 〒107-0052  
TEL.: 03-3583-9037  
FAX.: 03-5562-0853

定価 月 500円

Aさんの奥様のお腹には、12月に出産予定の初めてのお子様がおられ、解雇のショックで流産の危険性があります。会社のこのような対応に、社員から多くの怒りの声があがっています。

## 流産の危険性

レノボ・ジャパンは、2005年にPC部門が会社分割され設立されました。その会社で、10月13日、Aさんに対し言いがかりとしか思えない就業規則を適用し解雇通知を行いました。これは、解雇4要件を満たしておらず、上司が散々嫌がらせを繰り返した上で、解雇を言い渡すという、前代未聞の事件となっています。

# レノボジャパンで開発エンジニアに解雇通知

# 『あなたが悪いんじゃない、 会社が悪い』と身重の妻

2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

3度も脅迫  
2ndライン  
2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

2ndラインは「品質が悪い」と言って、その後修正を求めていないことから嫌がらせアサインであることは明白です。2ndは、8月と9月の面談で3度の脅迫をしました。「継続的にパフ

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

この事件は、解雇権の濫用そのものです。そして組合の弱体化を狙った会社の攻撃です。速やかに解雇通知を「撤回」することを要求します。

# IBM x ブルームバーグの共通点は？ リストラの手法を徹底解剖 新型解雇をうちやぶれ！ PIPという名のアリ地獄

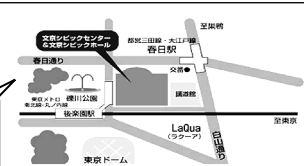
パフォーマンス改善プログラムとは、「個人の成績」を改善するのではなく、「会社の財務」を強化するための人減らしリスト

日時：11月16日(火) 18:45~20:30(受付18:30)  
場所：文京シビックセンター4階「シルバーセンター」ホール

- (1) ブルームバーグ・ユニオンからの実態報告
- (2) JMU日本 BM支部からの実態報告
- (3) 弁護士からの報告(東京法律事務所)
- (4) 学者からの報告 (5) フロアからの発言

参加費  
無料

地下鉄「後楽園」駅「春日」駅下車、徒歩10分、文京区役所の高層建物の4階



## PIPとは？退職勧奨の道具なのです！

「The "Performance Improvement Plan" is the name for the company's cost-cutting plan. (PIPは企業の費用削減計画の名前です。)(『The New York Times』2009年9月15日)。  
これは、ブルームバーグが昨年、ビジネスウィーク誌を買収した時に、買収を仲介した米・投資銀行エバコア・パートナーズが、買収しようとした複数の投資家に送った文書に「ビジネスウィークの業績は悪いが、PIPで人減らしすれば、業績改善する」という趣旨のことが書かれていた、と報じた記事の抜粋です。  
リーマンショック以降、日本の外資企業でもPIPが大流行。従業員は、自分の成績を改善してくれる計画だと思ってみたら、いつの間にか、退職勧奨といじめる道具にすり替わり、自分がリストラ対象者になっていた。こんな事件が職場で発生しています。今回は日本 IBMと米経済通信社ブルームバーグで起こっているPIPの実態を明らかにし、そもそもPIPとはどういふものなのか、退職勧奨の実態を現場から告発し、解雇も強行した実例から、現場の労働者、弁護士、学者とともにその対処方法を考えます。

主催：新聞労連(日本新聞労働組合連合)、JMIU(全日本金属情報機器労組)  
問合せ(新聞労連)：〒113-0033東京都文京区本郷2-17-1井本郷ビル6F  
TEL 03-5842-2201 FAX 03-5842-2250



紙面も闘いの記事が続いています。ちょっと気分を変えて「音楽のプロをめざす凛々しきミュージズについてお話しします。  
私はミュージシャンの卵の組合員Kです。定年後は音楽とエッセイで食べていくつもりです。(なんと、こんな組合員もいるのですよね・・・)

ちょっと前に夜学の音楽学校に通っていたことがあって、いろいろなミュージシャンの卵を見てきましたよ。アラフォーのラテン大好きバンドネオン奏者・美人・独身。東京芸大作曲家卒、IT系で派遣社員しながら、ライブ(ピアノと歌)活動展開中。美人。彼氏とケンカ中。30才ヨイ過ぎ、アルトサクソバリバリ。美人。独身。不倫願望あり。(「ねえKさん、浮気しないの?」なんて言われてドキッ)

ありやりや、女の子ばっかですね。男も当然いますけど眼中にナシ。  
みんな美人なんですよー。なんでそうなのか不思議ですが。でもね、みんな収入少なくて苦勞してました。少ない収入もみんな音楽活動で吹っ飛ばしちゃう。もう学生じゃないですからね、チャラチャラせずに自分の生活には責任もって、凛々しい女性たちでした。しっかりと自分の夢に向かって歩んでる。犠牲も多いとは思いますがどカッコイイ生き方ですね。

そう、男子はね、実は学生が多かったんです。J大とかW大とかK大とか頭いいんです。学生やりながら夜学で音楽の勉強してるボンボン。  
草食系男子と肉食系女子、とは思いますが、音楽の世界では女性の方が凛々しい。そう感じましたね。(K)

## <ちょっと一息>

# 夜学に通うミュージシャンの卵たち 女子は凛々しく、男子はボンボン!

9月に香港に行ってきた。東京都より狭いエリアに780万人が住んでいる。古くて狭いところでも家賃が5、6万円、グリードを少し上げると10万は超えるそう。そのため平均15万円の月収では、安めのところに住むしかないようだ。香港の人が独身の多い理由のひとつだそう。香港人の男は週末は深センに出かける人が多いそう。足つぽマツサージなど10分の1の値段でやってみると、物価も安い。深センは30年ほど前は6万人程度だったが今は1500万人の大都市だ。でも香港の暮らしにくらべれば貧乏そう。香港の人は自由に中国本土に行けるのに逆はビザが必要という。香港マカオも入・出国手続が必要で中国の複雑な事情が垣間見えた。(H)